

# 保育室だより

9月 26日

記入者名 Y. T

欠席者名	モナちゃん マノちゃん ヒロちゃん		
出席者数	15名	保育者名	4名

時間	子どもたちのようす
10:00	<p>サリナちゃんが「おなかすいた」と言って、リュックを持って来て大積み木(机)と椅子を用意し始める。リオちゃん、ショウちゃん、ユウトちゃん、マキちゃんも来る。ユウトちゃんはショウちゃんのリュックについていた養生テープの名札をはがして自分の胸にくっつけている。ヤストちゃん、ナツちゃんはお弁当箱が同じだ、と見せ合う。マキちゃんはおにぎりから海苔だけはがして食べている。おしまいにするすべての荷物をきちんと自分でリュックにしまう。</p> <p>隣の消防署から消防車が出動していった。音を聞いてみんな窓の方に集まる。窓が高くて見えないが、ハナちゃん、ヨウちゃん、マリアちゃんが大積み木を持って来て窓の下に積んで上る。のぞいてみると、消防車は見えなかったが高所作業車が作業をしていた。ミズキちゃんは泣きながら保育者に抱っこされていたが、外の様子を見ているうちに泣きやんだ。</p>
10:20	<p>サリナちゃん、リオちゃん、マリアちゃんは3人で大積み木を積んだり、乗って遊んだりしている。そのうち「おにごっこしよう」と言ひだし、鬼決めのじゃんけんをするが勝ち負けのルールがわからずみんな勝ちになってしまう。</p> <p>ヨウちゃんは仮面ライダーの本を持って歩きまわっている。時々保育者やお友達の脇に座りこみ、字を見ながら説明している。</p> <p>入口付近にいたメグミちゃんは時々泣きやんで、部屋の中を向いてみんなの様子を眺めている。ヤストちゃんはメグミちゃんのところに来て、心配そうに顔を覗き込む。コウちゃんはおままごとをしている。宅急便のトラックに餃子を載せて運んでくれる。リオちゃん、マリアちゃんは窓の下に大積み木を高く積み、最後に三角の積み木をのせて「おしろー」と言う。その上にヨウちゃんがよじ登る。ヨウちゃんに「靴下のままだと危ないよ」と声をかけると、すぐに脱いでリュックにしまう。</p> <p>サリナちゃんが「お母さんは？」と保育者に聞く。「どこに行ってるか聞いた？」と聞き返すと「お勉強」と言い、2本の指を合わせて「(時計の針が)ぐるっと回ったら(帰って来る)」と教えてくれる。</p> <p>トモヤちゃんはBブロックを長くつなげる。部屋の端から端まで届きそうなくらいになった時、興味を持ったショウちゃんが触れて1か所外れてしまう。それを見たトモヤちゃんはいきなりブロックをバラバラにしてしまう。</p> <p>ミヨカちゃんは空になったおもちゃの箱の中にすっぽり入っている。</p>
10:40	<p>メグミちゃんはおむつを替えてあげるとそれをきっかけに遊び始めた。</p>

コウちゃんが大積み木で坂道を作ってミニカーを走らせる。ユウトちゃんが違うミニカーを持って来て、並んで走らせる。台にしていた積み木が外れ、坂道が平たくなってしまうと、今度は2人で同じ積み木を1列に長く並べ、その上で車を走らせる。ハナちゃんは棚から本をすべて出して、高く積んでいる。その中の1冊を取り出してはひとりで読んでいる。ミヨカちゃんに来て、何か2人で話しながら本を広げる。コウちゃんが大積み木を壁に斜めに立て掛けて、トンネルをつくる。ミズキちゃんが下をくぐっていく。サリナちゃんも来てくぐろうとするが、引っかかって壊れてしまう。コウちゃんはそれがおかしかつらしく、笑いながら積み木を直す。ナツちゃんは「ちっち」と言っでは、何度もトイレに行く。形だけ座り、水を流して、手を洗い、スカートを自分で上手に履く。

ヨウちゃんとトモヤちゃんが大積み木の上に乗って、Bブロックの剣で戦いごっこをしている。ショウちゃんが荷物を置く台の上に登る。降りる時、脇にあった他の子のリュックが落ちてしまうが、拾い上げてきちんと元に戻してくれる。ヤストちゃんは保育者の脇でミニカーをきれいに並べている。

11:20

メグミちゃんがおにぎりを食べることになり、自分でリュックを取りに行く。ショウちゃんが気遣うようにメグミちゃんの後をついて歩き、机にしている大積み木の前に座り、メグミちゃんが用意するのをじっと見ている。

ヨウちゃんがおにぎりを食べ始める。マリアちゃんは「ヨウちゃんと食べるんだ」と言っで並んで食べ始める。ミヨカちゃんはおにぎりを食べ終わると「もっと食べたい」と言う。メグミちゃんはお弁当箱のふたを開けて置いてはあるが、おにぎりを食べようとはしない。ニコニコしながらお茶を飲み、周りの様子を見ている。コウちゃんはたくさん入っていたおにぎりを初めて全部食べた。マキちゃんは最初にお弁当箱を開けた時に海苔を食べてしまっていたが、白いご飯だけになったおにぎりを全部食べた。ハナちゃんは保育者に手をつないでもらって丸い大積み木の上に乗っていたが、転がって落ちてしまう。「やっぱりママがいい」とベソをかく。

ミズキちゃんがひとりでブロックを組み立てているところへヤストちゃん came。すると、ミズキちゃんは自分の持っていたブロックをひとつずつヤストちゃんに渡していった。ヤストちゃんはそれを高く積み重ねていく。ミヨカちゃんに来て、ブロックが倒れてしまうが、何もなかったように3人でまた積み直す。

ユウトちゃんは荷物置きの上でミニカーを走らせる。そのあと、自分も台の上によじ登る。降りる時は向きを変えて上手に足から下りる。ショウちゃん、ハナちゃん、マキちゃん、リオちゃん、マリアちゃんは保育者に本を読んでもらっている。

11:50

トモヤちゃんがすべて転び、ブロックが目の上に当たってしまう。青くなってしまったので冷えピタを張っていると、リオちゃん、ナツちゃんが寄ってくる。トモヤちゃんの身体が温かかったので熱も計っていると、2人も計りたいと言う。計るまねをして「大丈夫、熱はありません」と言うので満足そうにする。

12:00

お迎えが来た。

**お願い:**

**使用済みおむつを入れるためのビニール袋を入れておいてください。**

